

第15回災害医療部会 議事概要

1. 開催日時：令和7年2月27日（木）14時00分から16時05分まで

2. 開催場所：名古屋合同庁舎第3号館1階厚生局会議室（及びWEB）

3. 議事概要

- （1）能登半島地震におけるDMATの医療活動について、発災直後における保健医療福祉調整本部での支援対応の報告を行った。能登半島地震で認識された課題を踏まえ、高齢者施設等に関する情報収集のあり方、共有、支援の方策を一定程度整備する必要があるという意見が出された。
- （2）南海トラフ地震時の海拔ゼロメートル地帯における老健事業による調査研究について、事業の報告を行った。保健医療福祉の情報共有の連携が課題であり、愛知医科大学にて開発中である災害時の情報共有アプリを紹介した。意見交換の中で、施設からの情報入力、行政側の情報分析や迅速な支援決定等に資するよう、引き続き、改良に向けた検討を行っていく必要性が指摘された。県からも開発中のアプリの提供を要望する声が上がった。
- （3）平成28年度に作成された南海トラフ地震における初動時医療対策のあり方について、その後に改定された「政府の具体的な応急対策活動に関する計画」や「厚生労働省防災計画」を踏まえ、厚生労働省本省、東海北陸厚生局及びDMAT等関係機関との連携体制や効果的な広域調整体制はどうあるべきか議論を行った。